正誤表（PrintPartner GL-8300 取扱説明書）

第６章 「プリンタドライバのインストールと設定」で、プリンタドライバの機能の変更／追加をします。
アンダーラインのある記述が変更／追加箇所です。

１０３ページ
■グラフィックス(ｲﾗｽﾄ)
変更／追加

印刷モードの「高精細＋高解像度文字(U)」の名称を変更し、「高精細(ｲﾒｰｼﾞ ﾓｰﾄﾞ)(R)」を追加します。グラフィックスシートは以下のようになります。

１０３ページ
■グラフィックス(一覧表)
変更／追加

印刷モード	内　　容
高精細(高解像度文字)	グラフィック、線画を 600dpi、文字を 600dpi×1800dpi の解像度で印刷します。
高精細(ｲﾒｰｼﾞ ﾓｰﾄﾞ)	すべてのデータをイメージで処理するモードです。印刷速度は通常、最も遅くなります。

１０３ページ
ガイド
追加

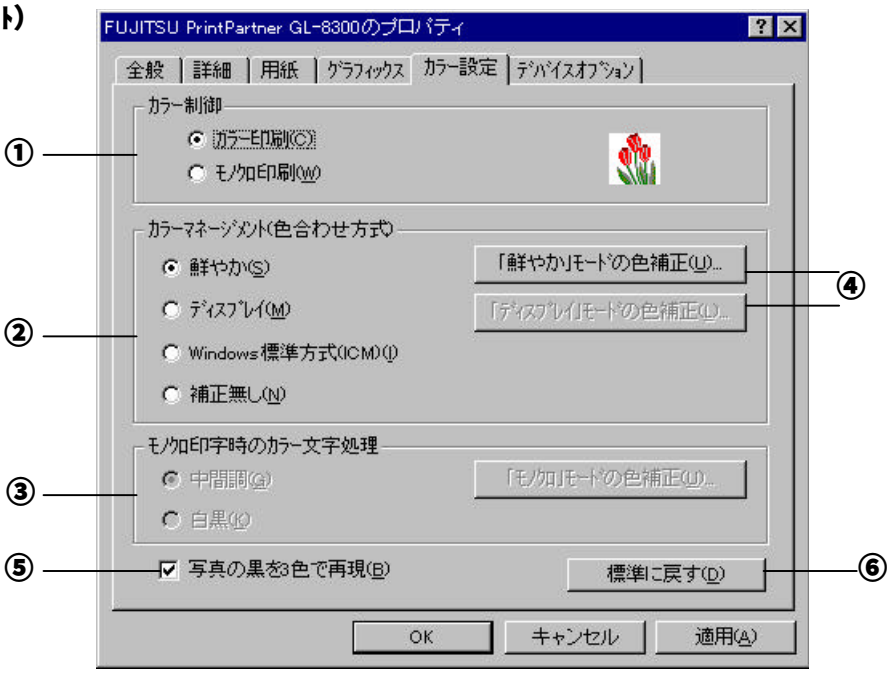
印刷モードのガイドに、以下の記述を追加します。

- **解像度は、１インチ当りのドット数で表現します。150dpi は、１インチに 150 ドットを描くことができるという意味です。値が大きい方が高精細で美しい印刷結果を得ることができます。**
- **印刷結果が画面表示と異なる場合は、「高精細（イメージモード)」を使用してください。**

正誤表（PrintPartner GL-8300 取扱説明書）

１０４ページ
■カラー設定ｼｰﾄ（ｲﾗｽﾄ）
変更

カラー設定機能を変更します。設定シートは以下のようになります。



１０４－１０５ﾍﾟｰｼﾞ
■カラー設定シート
変更／追加

① カラー制御

次の２種類の中からいずれかを選択します。
カラー印刷：カラーで印刷するときに選択します。
モノクロ印刷：モノクロで印刷するときに選択します。

・・ガイド・・

- モノクロデータを印刷するときは、「モノクロ印刷」を選択してくだい。「カラー印刷」を選択すると、カラーモードで印刷するため、カラーのプリントユニットの寿命を消費し、印刷速度も低下します。
- グラフィックスシートで「高精細(イメージモード)」を選択したときは、「モノクロ印刷」を選択できません。

② カラーマネージメント（色合わせ方式）

次の４種類の中からいずれかを選択します。
鮮やか：本プリンタの色再現範囲をフルに活かしたカラーマネージメントを使用します。
ディスプレイ： ディスプレイに近い色味を印字するカラーマネージメントを使用します。
Windows 標準方式：Windows 標準のカラーマネージメントを使用します。
補正無し：カラーメネージメントを使用せず、印字を行ないます。

③ モノクロ印字時のカラー文字処理

次の２種類の中からいずれかを選択します。
中間調：カラーの文字、線などをグレーの階調表現を用いて印刷」します。明るい色調の細かい文字や線などが、不連続に印刷される場合があります。

白黒：カラーの文字、線などを黒色で置き換えて印刷します。カラーの文字、線などが黒色で印刷され、読みやすくなります。

・・ガイド・・

中間調モードで、不連続な線のため読みにくい場合は「白黒」モードを使用してください。

④［「鮮やか」モードの色補正］、［「ディスプレイ」モードの色補正］ボタン

クリックすると、［色補正］ダイアログボックスを表示します。
後述の『［色補正］ダイアログボックス』を参照してください。

⑤［写真の黒を３色で再現］

初期状態で選択されています。黒やグレーを忠実に再現したいときや、カラートナーをセーブしたいときには、このチェックをはずして使用してください。

⑥［標準に戻す］ボタン

［カラー設定］シートの各項目の値を標準状態に戻します。

１０５／１３５ページ
■色補正ﾀﾞｲｱﾛｸﾞﾎﾞｯｸｽ(ｲﾗｽﾄ)変更

「写真の黒を 3 色で再現」チェックボックスを削除し、カラー設定シートに移動します。色補正ダイアログボックスは以下のようになります。

１０５／１３５ページ
３行目～６行目
■色補正ﾀﾞｲｱﾛｸﾞﾎﾞｯｸｽ追加

［色補正(鮮やか)］ダイログボックスに関する記述を一部追加します。

明暗やコントラストなど、色の補正を行います。また、補正した値を再利用することができるように、データとして登録することもできます。
［色補正(ディスプレイ)］、［色補正（モノクロ)］ダイアログボックスも同様に表示されます。補正の方法は、［鮮やか］モードと同じです。
［色補正（モノクロ)］ダイログボックスはモノクロで表示され、コントラスト、彩度の補正はできません。

１３３ページ
■詳細シート
ドキュメントのオプション
変更／追加

印刷モードの「高精細＋高解像度文字(U)」の名称を変更し、「高精細(ｲﾒｰｼﾞﾓｰﾄﾞ)(R)」を追加します。ガイドを追加します。

項　　目	内　　容
～	～
ドキュメントのオプション	印刷モード ［“印刷モード”の設定の変更］画面が表示されます。 ・・・

１３３－１３４ページ　　色補正の内容を変更し、詳細設定を追加します。

■詳細シート

ドキュメントのオプション

変更／追加

項　　目	内　　容
ドキュメントのオプション	色補正 ［カラーマネージメント（色合わせ方式)］ ［“カラーマネージメント(色合わせ方式)”の設定の変更］画面が表示されます。 次のいずれかを選択します。 ［鮮やか］：プリンタの色再現範囲をフルに活かしたカラーマネージメントを使用します。 ［ディスプレイ］：ディスプレイと近い色味を印刷するカラーマネージメントを使用します。 ［補正なし］：カラーマネージメントを使用せずに印刷します。 ［写真の黒を３色で再現］：このチェックボックスは初期状態では選択されています。 黒やグレーを忠実に再現したいときには、このチェックボックスをはずして使用してください。 ［モノクロ印刷時のカラー文字処理］ ［“モノクロ印刷時のカラー文字処理”の設定の変更］画面が表示されます。 次のいずれかを選択します。 ［中間調］：カラー文字、線などをグレーの階調表現を用いて印刷します。明るい色調の細い文字や線などが、不連続に印刷される場合があります。 ［白黒］：カラー文字、線などを黒色で置き換えて印刷します。カラーの文字、線などが黒色で印刷され、読みやすくなります。
	詳細設定 ［「鮮やか」モードの色補正］、［「ディスプレイ」モードの色補正］、［「モノクロ」モードの色補正］をクリックすると［色補正(鮮やか)］ダイログボックスを表示します。 『色補正』ダイログボックス（ ⇒ P135）を参照してください。
	プリンタのフォント
～	～ ～